

2022年度
事業実施報告

令和4年4月1日から
令和5年3月31日まで

公益財団法人東京都水泳協会

I 公益目的事業

1. 競技力向上事業

競技力向上事業は、国民体育大会における天皇杯・皇后杯獲得のための（1）国体強化、次世代選手育成のための（2）ジュニア育成強化、東京都登録選手から複数名の国際大会代表権獲得を目指す（3）日本代表候補選手強化の3つの強化事業および（4）国体派遣事業を実施する。競泳・飛込・水球・アーティスティックスイミング（以下AS）、オープンウォータースイミング（以下OWS）それぞれの種目において、強化対象および強化の目的を明確にし、成果を検証しながら効果的な強化をめざした。また、医科学委員会との連携により、選手のメディカルサポート・コンディショニング管理・ドーピング対応、感染症防止対策など、多角的な選手育成と強化を推進した。

（1）国体強化事業

①競泳国体候補選手春季練習会	5月7日～8日	東京体育館屋内プール 日本大学豊山高等学校・中学校	スタッフ8名 選手 33名
②競泳国体候補選手夏季強化合宿	7月12日～16日	ポールラッシュアスレティックセンター	スタッフ5名 選手 30名
③競泳国体代表選手強化合宿	8月28日～31日	日本大学水泳場	スタッフ6名 選手 22名
④競泳国体代表選手強化練習会	9月3日～4日 9月6日～8日	東京辰巳国際水泳場	スタッフ9名 選手 30名
⑤競泳国体代表選手事前調整合宿	9月10日～15日	郡山しんきん開成山プール	スタッフ11名 選手 35名
⑥飛込国体候補選手強化合宿	8月8日～13日	SAGAアクア	スタッフ2名 選手 4名
⑦飛込国体候補選手強化合宿	11月5日～13日	長岡ダイエープロビスフェニックスプール	スタッフ1名 選手 1名
⑧水球国体候補選手練習会（男女）	6月～8月	明大中野・城北・武蔵他	スタッフ 4名 選手 40名
⑨水球国体代表選手強化練習会（男女）	8月～9月	城北・明治大学・武蔵他	スタッフ 6名 選手 40名
⑩水球（男女）国体直前合宿	9月上旬		中止
⑪AS国体代表選手強化練習会	5月～9月	千葉国際・東京辰巳国際水泳場・国士舘大学	スタッフ2名 選手 3名
⑫OWS国体代表選手強化事前練習会	9月3日～7日	明治大学	スタッフ1名 選手 2名
⑬メディカルチェック・コンディショニング指導	通年		
⑭アンチドーピング活動	通年		

(2) ジュニア育成強化事業

①東京都年末強化練習会	12月26日～30日	東京辰巳国際水泳場	スタッフ6名 選手 90名
②東京都冬季強化練習会（全種目）	12月21日～30日 1月 3日～ 6日	東京辰巳国際水泳場	スタッフ26名 選手 119名
③東京都ブロック合宿	12月22日～27日	東京辰巳国際水泳場	スタッフ4名 選手 34名
④東京都ジュニア代表選手国内遠征	2月10日～12日	山口きらら博記念公園水泳プール	スタッフ5名 選手 20名
④東京都強化練習会（競泳・AS・飛込）	1月28日～2月3日	東京辰巳国際水泳場	スタッフ7名 選手 76名
⑤東京都強化練習会（AS・飛込）	3月22日～23日	東京辰巳国際水泳場	
⑥水球（男女）強化練習会	10月～3月	城北・明中・武蔵・武蔵・他	スタッフ6名 選手 60名
⑤水球全日本ユース大会派遣（関東予選含む）	12月24日～27日	岡山県倉敷市	スタッフ2名 選手 15名 男子初戦敗退 女子関東予選敗退
⑥水球全日本ジュニア大会派遣（関東予選含む）	3月18日～21日	新潟県柏崎市	スタッフ3名 選手 13名 男子関東予選敗退 女子予選リーグ敗退
⑦コンディショニング指導	通年		

(3) 日本代表候補選手強化事業

①オリンピック候補選手強化合宿			実施せず
-----------------	--	--	------

(4) 国体派遣事業

①AS関東ブロック大会	7月17日	東京辰巳国際水泳場	スタッフ2名 選手 3名
②水球関東ブロック大会	8月4日～7日	東京辰巳国際水泳場	スタッフ4名 選手計 28名 女子 13名 男子 15名
③国民体育大会	9月10日～19日	栃木県	
競泳	9月17日～19日	日環アリーナ栃木屋内水泳場	スタッフ12名 選手 42名
飛込	9月13日～15日	日環アリーナ栃木屋内水泳場	スタッフ1名 選手 2名

水球（男子）	9月10日～13日	栃木県立温水プール館	スタッフ2名 選手 15名
水球（女子）	9月10日～13日	栃木県立温水プール館	スタッフ2名 選手 15名
AS	9月11日	日環アリーナ栃木屋内水 泳場	スタッフ2名 選手 3名
OWS	9月10日	塩田調整池特設オープンウォータ ースイミング競技場	中止

（5）主要全国大会出場実績

①日本選手権	(競泳)	4月28日～5月1日	横浜国際プール	118名
	(AS)	5月1日～3日	東京辰巳国際水泳場	49名
オーシャンズカップ 2022		6月12日	千葉県・北条海岸	5名
②日本アーティスティックスイミングチャレンジカップ 2022		8月10日～12日	東京辰巳国際水泳場	41名
③日本高等学校選手権水泳競技大会	(競泳)	8月15日～18日	くろしおアリーナ	135名
	(飛込)	8月17日～20日	春野総合運動公園プール	1名
	(水球)	8月20日～23日	くろしおアリーナ	13名
④全国中学校水泳競技大会	(競泳)	8月18日～20日	セントラルスポーツ宮城 G21 プール	81名
	(飛込)	8月17日～18日	盛岡市立総合プール	2名
⑤夏季ジュニアオリンピックカップ	(競泳)	8月22日～26日	東京辰巳国際水泳場	386名
	(飛込)	8月22日～25日	丸善インテック大阪プール	6名
	(水球)	8月22日～26日	京都アクアアリーナ	26名
	(AS)	8月22日～25日	横浜国際プール	63名
⑥日本選手権	(飛込)	8月5日～7日	日環アリーナ栃木	7名
	(水球)	10月7日～9日	東京辰巳国際水泳場	26名
	(OWS)	10月15日～16日	千葉県・北条海岸	8名
⑦日本選手権 (25m)		10月22日～23日	東京辰巳国際水泳場	102名
⑧社会人選手権		11月5日～6日	SAGAアクア	164名
⑨ジャパンオープン 2022 (50m)		12月1日～4日	東京辰巳国際水泳場	145名
⑩全日本ユース水球競技選手権		12月24日～27日	倉敷市屋内水泳センター・児島地区公園水泳場	15名
⑪13-15歳ソロ・デュエット大会		1月28日	東京辰巳国際水泳場	11名
⑫アーティスティックスイミング・ナショナルトライアル 2023		1月29日	東京辰巳国際水泳場	28名
⑬全日本ジュニア水球競技選手権大会		3月18日～21日	柏崎アクアパーク	13名
⑭春季ジュニアオリンピックカップ	(競泳)	3月27日～30日	東京辰巳国際水泳場	487名
	(飛込)	3月25日～26日	東京辰巳国際水泳場	4名
	(水球)	3月26日～30日	千葉国際総合水泳場	28名

2. 競技運営事業

競技運営事業は、(1) 公式競技会、(2) 競技会公認、(3) 競技会主管、(4) 競技役員養成・登録を実施した。公式競技会事業では、KOSUKE KITAJIMA CUP を最重要競技会と位置づけ内容の充実を図った。競技役員養成・登録では、国際基準の審判員・競技役員の養成を目指した。また、養成講習会を拡充し、新規審判員・競技役員の養成を積極的に行った。

(1) 公式競技会事業

①競泳

1	ジュニア春季短水路記録会	4月9日～10日	東京辰巳国際水泳場	2,558名
2	東京都春季水泳競技大会	4月16日～17日	東京辰巳国際水泳場	1,310名
3	シニア長水路水泳競技大会/1マンオープン1部	5月7日～8日	東京辰巳国際水泳場	1,151名
4	シニア長水路水泳競技大会/1マンオープン2部	5月14日～15日	東京辰巳国際水泳場	1,151名
5	ジュニア夏季短水路記録会	6月4日～5日	東京辰巳国際水泳場	2,886名
6	東京都社会人チーム対抗大会	6月11日～12日	東京辰巳国際水泳場	424名
7	東京都選手権	7月8日～10日	東京辰巳国際水泳場	582名
8	夏季J0東京都予選	7月30日～31日	東京辰巳国際水泳場	3,063名
9	ミドルディスタンス長水路記録会	10月2日	東京辰巳国際水泳場	334名
10	ジュニア秋季短水路記録会	10月15日～16日	東京辰巳国際水泳場	2,840名
11	東京都シニアチーム対抗水泳競技会	10月29日～30日	東京辰巳国際水泳場	521名
12	東京都マスターズ水泳競技大会(50m)	11月5日～6日	東京辰巳国際水泳場	1,384名
13	東京都小学生短水路記録会	11月20日	東京辰巳国際水泳場	1,582名
14	東京都ブロック対抗水泳競技大会	12月10日～11日	東京辰巳国際水泳場	1,564名
15	東京都新春水泳競技会	1月7日～8日	東京辰巳国際水泳場	1,873名
16	東京都新春マスターズ水泳競技大会	1月14日～15日	東京辰巳国際水泳場	1,655名
17	KOSUKE KITAJIMA CUP 2023	1月20日～22日	東京辰巳国際水泳場	1,405名
18	ジュニア冬季短水路記録会	2月4日～5日	東京辰巳国際水泳場	3,002名
19	東京都冬季水泳競技会	2月11日～12日	東京辰巳国際水泳場	1,518名
20	春季J0東京都予選会	2月25日～26日	東京辰巳国際水泳場	3,021名
21	東京都シニア春季水泳記録会	3月2日～3日	東京辰巳国際水泳場	512名
22	東京都小学生シニアスプリント水泳競技大会	3月4日～5日	東京辰巳国際水泳場	2,486名
23	東京都マスターズ水泳競技大会(25m)	3月18日～19日	東京辰巳国際水泳場	3,250名

②水球

1	全日本ユース東京都予選会	12月23日～27日	城北高等学校	30名
2	全日本ジュニア東京都予選会	1月15日～16日	城北高等学校	26名
		1月29日	国士舘大学	
3	第7回東京都ジュニア水球大会	9月23日	城北高等学校	120名

③AS

1	国体代表選考会	5月8日	国士館大学	18名
2	フレッシュカップ/バッジテスト	9月19日	東京辰巳国際水泳場	98名
3	マスターズブルーティン大会 2022	11月17日	東京辰巳国際水泳場	51名
4	日本選手権東京都予選会	3月26日	武蔵野の森総合スポーツプラザ	82名

④OWS

1	東京都オープンウォータースイミング大島 2022	7月2日～3日	大島湯の花特設会場	77名
---	--------------------------	---------	-----------	-----

⑤医科学

各競技会における救護・支援活動

(2) 競技会公認事業

1	コナミエージグループ	4月3日	コナミ西葛西	競技役員 37名 選手 420名
2	東部ブロック公認記録会	4月29日	コナミ西葛西	競技役員 36名 選手 900名
3	北部ブロック春季公認記録会	5月22日	小豆沢体育館プール	競技役員 40名 選手 472名
4	三菱養和スプリント大会	6月12日	三菱養和スポーツセンター	競技役員 30名 選手 270名
5	南部ブロック公認記録会	6月12日	小豆沢体育館プール	競技役員 24名 選手 368名
6	Tokyo Swimming Center Swim Meet (50m)	6月26日	東京スイミングセンター	競技役員 33名 選手 360名
7	市外部ブロック夏季長水路公認記録会	7月2日～3日	小金井総合体育館プール	競技役員 57名 選手 534名
8	北部ブロック公認記録会	7月3日	小豆沢体育館プール	競技役員 31名 選手 346名
9	西部ブロック公認記録会	7月18日	田柄スイミング	競技役員 34名 選手 392名
10	市外部ブロック夏季公認記録会	9月3日～4日	町田市立室内プール	競技役員 32名 選手 466名
11	コナミエージグループ	9月4日	コナミ西葛西	競技役員 34名 選手 387名
12	Tokyo Swimming Center Swim Meet (25m)	10月1日～2日	東京スイミングセンター	競技役員 57名 選手 166名
13	北部公認記録会	10月9日	小豆沢体育館プール	競技役員 31名 選手 349名

14	南部秋季公認記録会	10月9日	専修大学生田キャンパス室内プール	中止
15	東部ブロック公認記録会	10月30日	コナミ西葛西	競技役員 27名 選手 657名
16	東京都市外部ブロッククラブ対抗戦	11月12日～13日	小金井総合体育館プール	中止
17	南部ブロッククラブ対抗水泳競技大会	11月13日	専修大学生田キャンパス室内プール	中止
18	東部ブロック公認記録会	1月15日	コナミ西葛西	競技役員 17名 選手 758名
19	北部ブロック公認記録会	1月15日	東京スイミングセンター	競技役員 29名 選手 455名

(3) 競技会主管事業

①日本水泳連盟主催

1	第98回日本選手権水泳競技大会 (AS)	5月1日～3日	東京辰巳国際水泳場
2	第66回日中対抗水泳競技大会	7月2日	東京辰巳国際水泳場
3	第94回早慶対抗水上競技大会	7月3日	東京辰巳国際水泳場
4	ASチャレンジカップ2022	8月10日～12日	東京辰巳国際水泳場
5	全国JO夏季水泳競技大会 (競泳)	8月22日～26日	東京辰巳国際水泳場
6	第98回日本学生選手権水泳競技大会	8月28日～31日	東京辰巳国際水泳場
7	第98回日本選手権水泳競技大会 (水球)	10月7日～9日	東京辰巳国際水泳場
8	第64回日本選手権(25m)水泳競技大会	10月22日～23日	東京辰巳国際水泳場
9	ジャパンオープン2022	12月1日～4日	東京辰巳国際水泳場
10	第26回13-15歳ソロ・デュエット大会	1月28日	東京辰巳国際水泳場
11	ASナショナルトライアル2023	1月29日	東京辰巳国際水泳場
12	全国JO春季水泳競技大会 (飛込)	3月25日～26日	東京辰巳国際水泳場
13	全国JO春季水泳競技大会 (競泳)	3月27日～30日	東京辰巳国際水泳場

②高等学校体育連盟・中学校体育連盟主催

1	東京都高等学校春季水泳競技大会	5月28日～29日	東京辰巳国際水泳場
2	東京都高等学校選手権水泳競技大会	6月25日～26日	東京辰巳国際水泳場
3	東京都中学校選手権水泳競技大会	7月23日～24日	東京辰巳国際水泳場
4	東京都中学校学年別水泳大会	9月10日～11日	東京辰巳国際水泳場
5	東京都高等学校新人水泳競技大会	9月17日～18日	東京辰巳国際水泳場
6	高校長水路	9月24日	東京辰巳国際水泳場
7	高校短水路	3月21日	東京辰巳国際水泳場
8	東京都高等学校選手権水球リーグ戦	5月28日～6月26日	明大中野高校・城北高校
9	東京都高等学校水球大会	8月28日～29日	城北高校
10	東京都高等学校新人水球大会	9月18日～19日	城北高校
11	東京都高等学校選手権AS競技大会	5月29日	東京辰巳国際水泳場

③その他

1	AS 関東ブロック大会	7月16日～17日	東京辰巳国際水泳場
2	都民大会	7月18日	東京辰巳国際水泳場
3	水球関東ブロック大会	8月4日～7日	東京辰巳国際水泳場
4	都民生涯スポーツ大会	9月4日	東京辰巳国際水泳場
5	東京スイミングセンター招待	11月22日～27日	東京辰巳国際水泳場
6	コナミオープン2023	2月18日～19日	東京辰巳国際水泳場

(4) 競技役員養成・登録

1	競技役員新規養成講習会①	9月25日	東京都水泳協会	34名
2	競技役員新規養成講習会②	1月14日	東京辰巳国際水泳場	27名
3	競技役員新規養成講習会・更新研修会	2月23日	目黒日大	178名

【競技役員・審判員登録実績】

競泳	A級審判員	16名		(前年比 -1名)
	B級審判員	266名		(前年比 -2名)
	C級審判員	883名	(新規 70名)	(前年比 +2名)
	(合計)	1,165名		(前年比 -1名)
飛込		30名	(新規 0名)	(前年比 -6名)
水球		98名	(新規 2名)	(前年比 -12名)
AS		102名	(新規 7名)	(前年比 -15名)
OWS		35名	(新規 1名)	(前年比 +2名)
日本泳法(競技役員)		99名	(新規 4名)	(前年比 +2名)
名誉競技役員		5名		(前年比 ±0名)
合計		1,534名	(新規 84名)	(前年比 -30名)

3. 普及事業

普及事業は、(1) 指導者養成事業、(2) 水泳振興事業により、水泳愛好者の拡大と水難事故防止の啓発を行った。また、東京都が掲げる「東京都スポーツ推進総合計画」および(公財)日本水泳連盟が掲げる「水泳ニッポン中計画」と連携し、水泳を通じて都民の心身の健全な発達と社会の発展に寄与した。特に「水泳の日」開催にあたっては、各関係団体との連携を密に図り、水泳による社会貢献を目指した。

(1) 指導者養成事業

①基礎水泳指導員養成講習会の実施

第1回	8月28日～9月30日	目黒日本大学高等学校	参加者 33名
		東京スイミングセンター	
第2回	1月14日～24日	昭島市総合スポーツセンター	参加者 32名

②基礎水泳指導員検定試験の実施

第1回	10月2日	目黒日本大学高等学校	受験者 31名
第2回	1月26日	昭島市総合スポーツセンター	受験者 37名

③公認コーチ1・2、基礎水泳指導員資格更新研修会の実施

第1回	5月22日	集合	城北中学校・高等学校	参加者 78名
			コロナ禍による代替措置（レポート）	参加者 16名
第2回	10月16日	集合	城北中学校・高等学校	参加者 134名
			コロナ禍による代替措置（レポート）	参加者 43名
第3回	3月5日	集合	城北中学校・高等学校	参加者 89名
			コロナ禍もよる代替措置（レポート）	参加者 38名

④登録管理業務（通年）

【指導員登録実績】

基礎水泳指導員	523名（新規54名）	（前年比 +2名）
コーチ1	1511名	（前年比 -17名）
コーチ2	235名	（前年比 -9名）
コーチ3	690名	（前年比 +58名）
コーチ4	142名	（前年比 -6名）
水泳教師	341名	（前年比 +1名）
上級水泳教師	87名	（前年比 +6名）

（2）水泳振興事業

①「水泳の日」2022 TOKYOの実施

8月14日 東京辰巳国際水泳場 参加者 593名

②KOSUKE KITAJIMA CUP バックヤードツアー

③泳力検定管理業務（通年）

④東京都日本泳法練習会の開催

11月6日 東京辰巳国際水泳場 日本泳法経験者 参加者延べ60名（一部入替性）

⑤日本泳法体験会

1月15日 東京辰巳国際水泳場 日本泳法経験者 参加者 39名

4. 総務事業

総務事業では、本協会事務局と連携し、全ての事業が円滑かつ効果的に推進できるよう各種の環境整備と財政基盤の確立を図った。組織運営に際しては、ガバナンスの強化、コンプライアンスの徹底により組織力の強化を目指した。また、財政面においては、全体の収支バランスを考慮し、有効適切な事業の執行と予算管理を行った。

（1）情報管理事業

①競技記録管理業務（通年）

- ・競技会の記録報告
- ・東京都記録管理

②ホームページ・SNS 管理業務（通年）

③情報管理システムの管理・運用

（2）日本水泳連盟加盟団体事業

①団体・競技者登録受付業務と相談窓口業務（通年）

②団体・競技者登録の管理業務（通年）

【団体・登録者数実績】

団体数 628 団体 （前年比 +34 団体）

競技者数 男子 6,172 名 女子 4,840 名 合計 11,012 名 （前年比 +93 名）

③公認プール申請管理業務（通年）

【公認プール実績】

新規公認 0 施設

再公認 8 施設

（3）組織運営共通事業・その他業務

①マーケティング管理業務（通年）

・競技会関連協賛等のマーケティング活動

②表彰制度管理

・菊池章体育振興基金表彰	優秀選手特別賞	13 名
	優秀選手	19 名
	優秀指導者	2 名

・年度感謝状	4 名
--------	-----

Ⅱ 収益事業

1. 指定管理事業

東京辰巳国際水泳場および東京アクアティクスセンターの指定管理コンソーシアム構成団体として同施設におけるスポーツ振興事業の企画・運営と人材の派遣を行った。

また、国内外の主要競技会を（公財）日本水泳連盟と連携し招致した。

（1）スポーツ振興事業

①指導者・講師・アスリートの派遣

事業名	派遣講師人数
競泳スイムスキルアップAB	4名
水球初心者体験教室	4名
AS初心者コース	15名
飛込初心者コース	6名
飛込経験者コース	2名
競泳ジュニア育成コースAB	5名
競泳スイムスキルアップCD	4名
水泳研修会（AS）	2名
水泳研修会（飛込）	1名
着衣泳講習会	1名

②スポーツ振興事業の企画・立案および運営

③関係団体との調整業務

（2）競技会等招致事業

①国内主要競技会の招致

②国際競技会の招致

③東京都および関係団体等との調整業務

（3）その他

①施設管理・運営に関するコンソーシアムへの助言および提案

②施設価値向上のための活動